

## 令和2年度 さいたま市立土呂中学校 学校関係者評価書

さいたま市立土呂学校

学校関係者評価委員長 皆川 広嗣



### 1 学校関係者評価の実施体制

(1) 構成人数 9人 (2) 実施回数 3回(第1、3回は紙面開催)

### 2 学校関係者評価(学校関係者評価委員の意見等)

- ①GIGA スクールが始まり、家庭内の電子端末の環境がない場合の対応については、教育研究所より一年間借りることができてよかったです。
- ②毎月の学校だより、各学年だより、学校評議員連絡会資料などから、土呂中の生徒達の生き生きとした表情、指導されている先生方の熱意が伝わって参ります。保護者の理解と協力も得て、各自それぞれの居場所を見つけ、活躍の機会に全力で取り組んでいる様子は、地域の一人としても卒業生の親としても嬉しく存じます。今後も、不登校の家庭や、いじめ予防も含め、一人一人の心に寄り添う教育活動で地域に誇り＝土呂中学校(理想郷)として輝き続けてくださいますよう期待しています。HPも楽しみにしています。
- ③コロナ禍の中での年間行事を良く工夫して学校教育を実施されています。特に実感することは、先生と生徒の融和です。温かい雰囲気校内にみなぎっています。部活の成果も素晴らしいです。豊かな希望を育む指導をよろしくお願いします。
- ④「交通ルールを守り安全に気をつけて登下校していますか。」の問いの通り横に広がって歩く生徒達も登下校時見受けられます。
- ⑤今年一年新型コロナウイルス感染症に関して思うように学校行事等が運営できなかった事は生徒・教職員そして地域の一員としてとても残念に思いました。お世話になりました。
- ⑥子供を安心して通わせることができています。
- ⑦学校関係者評価委員をさせて頂いて学校にも多少接することもあります関係と生徒に対する先生方の教育に対する熱意が強く感じられます。朝夕の正門の前で挨拶運動を行う生徒と先生方の姿を気持ちよく拝見させて頂いています。
- ⑧科学部生徒の皆さんの発表とてもすばらしかったです。またパワーポイントを活用しての校長先生の説明もわかりやすく土呂中学校の取組とそれをうけての生徒達の活躍がよく伝わってきました。今後も連携を大切にしながら、協力体制を維持発展させていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

#### 《生徒アンケート・保護者アンケートの結果から》

- ①生徒アンケートでは、15項目ともよい評価の割合が高く、土呂中学校の1年間の取組の成果が見られる。特に「体育祭や合唱コンクールなどの学校行事に積極的に参加していますか」の設問には98.5%の生徒が積極的に取り組むことができたという肯定的な評価となっている。学校行事に対し、個人でも、学校全体でも充実感と達成感を体験することができたのではないかと感じる。確かな学力の向上に関する項目では、授業中の挙手や発表において7割の生徒が積極的に参加できているという肯定的な回答であったが、3割の生徒はあまりそう思わない、そう思わないと回答していることから、発表面を工夫した授業づくりを課題としていきたいと考える。
- ②保護者アンケートでは「学校は、学校だより、ホームページ、学年だよりを通して教育方針や教育活動をわかりやすく伝えてありますか」では98.1%の保護者が肯定的な回答であった。来年度も開かれた学校づくりの構築を継続していきたいと考える。

#### 学校関係者評価を受けた学校の対応

- ・今年度は臨時休業から始まり、新しい生活様式、日常の感染対策を講じながらの学校運営となったが、保護者、地域の方々の協力、支援に感謝したい。
- ・いじめ撲滅、不登校生徒や集団になじめない生徒の対応等課題は多いが、家庭や専門機関との連携を深め、一人ひとりの心を大切にしながら取り組んできたので次年度も継続する。

さいたま市立土呂中学校長

富田 敦

